

事務連絡
令和2年10月13日

各森林管理局 積算担当者 様
各都道府県 積算担当者 様

林野庁計画課
施工技術班 積算基準係長

工期実態調査に関する協力依頼について

先日依頼しました工期実態調査に係る調査票の提出に御協力いただきありがとうございました。

今後、工期実態調査の受託者である一般財団法人経済調査会より、調査票に記入いただいた受注者（現場代理人等）に、別添の受注者用調査票の電子媒体を10月19日以降送信することとしていますので、あらかじめ本調査の目的等を適宜説明の上、別紙により協力依頼を行っていただければ幸いです。

令和2年10月13日

調査対象工事受注者 様
(現場代理人様扱い)

林野庁森林整備部計画課
施工企画調整室長

工期実態調査に係る協力依頼について

日頃より森林整備保全事業の実施に御協力いただき感謝申し上げます。

今般、林野庁の委託事業により、森林整備保全事業における適切な工期を設定するため、森林土木工事の準備期間及び後片付けに要する期間等の実態を把握する調査を別添のとおり実施することとしています。

つきましては、ご多忙中のところ恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、調査票の入力・提出にご理解ご協力をいただくようお願い申し上げます。

なお、本調査に関する調査票は、調査実施機関である一般財団法人経済調査会より、直接調査対象工事受注者あてに電子媒体にて10月19日以降に送信することとしています。

また、入力いただいた調査票は、工事の発注者ではなく、本調査の実施機関である一般財団法人経済調査会の以下の提出先まで電子メールにて直接提出いただきますようお願いいたします。

《調査票提出先》

一般財団法人 経済調査会 調査研究部 第一調査研究室
担当：能見（のうみ）、杉目（すぎめ）
E-mail: rinya2020@zai-keicho.or.jp
TEL 03-5777-8212

令和 2 年度

工期実態調査

本調査は、治山・林道工事の工期実態を把握することを目的として実施するものです。
調査結果は調査者の不利となるような目的には使用しませんので、事実をありのまま記入して下さい。

林野庁 計画課 施工企画調整室
(一 財) 経 済 調 査 会

調査実施要領

1. 調査趣旨

工期実態調査(以下、本調査という)は、森林保全整備事業における適切な工期を設定するため、準備期間及び後片付けに要する期間等の実態を把握するものです。

また、本調査は林野庁より委託を受け、(一財)経済調査会にて実施させていただきます。

2. 調査対象工事

別紙調査対象工事一覧を参照の上、調査対象となる工事をご確認ください。**調査対象工事が複数ある場合、それぞれに対して調査票を起票してください。**

3. 調査票の記入

記入要領をご確認の上、「調査票」シートへご記入ください。

4. 調査票の送信

記入済みの調査票を下記の宛先に、エクセル形式のままEメールにて送付してください。

◆提出先アドレス: rinya2020@zai-keicho.or.jp

◆提出期限: 2020年11月20日(金)

情報の取扱いについて

- ①本調査の実施にあたり、調査票において以下の情報を収集いたします。
 - ・氏名
 - ・勤務先情報(名称、住所、所属、電話番号、FAX番号、メールアドレス)
- ②本調査の実施により取得した個人情報には次の目的に限って利用いたします。
 - ・工期実態の把握に必要な事項についてのお問合せ
 - ・工期実態の把握・集計
 - ・工期実態集計結果の林野庁への報告
- ③個人情報の取り扱いについて、情報は適切に管理し、許諾なしに第三者に開示・提供することはありません。また、収集した情報の漏えい、滅失又はき損の防止その他収集した情報の適切な管理のために必要な措置を講じます。

◎本調査の問合せ先及び調査票の提出先

一般財団法人 経済調査会
〒105-0004 東京都港区新橋6-17-15 菱進御成門ビル
調査研究部 第一調査研究室
担当: 能見(のうみ)、杉目(すぎめ)
E-mail: rinya2020@zai-keicho.or.jp TEL 03-5777-8212

調査票記入要領

- 着色部分に入力をお願いします。
セルは入力形式により色分けしています。

直接記入する箇所
選択肢から選択する箇所

- シートの追加・削除やシート名の変更、セル結合の変更(結合・分解)、記入欄の挿入など調査票様式の変更は行わないで下さい。
- 工事の工期について調査を行うものです。
調査対象の工事に要した期間について記入して下さい。
- 記入要領は以下のとおり。

1.受注者(元請)名称等

①～⑨

:受注者(元請)様の会社名や調査票記入担当者名、連絡先等をご記入下さい。

2.工事概要

①工事番号

:対象工事の工事番号を記入して下さい。メール本文もしくは送付状(郵送の場合)に記載されています。

②工事件名

:対象工事の工事名称を記入して下さい。メール本文もしくは送付状(郵送の場合)に記載されています。

③発注機関名

:発注機関名(事務所名まで)を記入して下さい。

④施工場所

:対象工事の施工場所(県名・郡市区町村名・地先まで)を記入して下さい。

⑤契約金額(税抜)

:対象工事の契約金額(税抜)を記入して下さい。
設計変更がある場合は、設計変更後の金額をご記入下さい。

⑥契約日

:対象工事の契約日をご記入下さい。

⑦休日日数(4週●休)

:対象工事について、休日日数をご選択ください。
変形労働制の場合は、工事期間の休日日数を平均して得られる日数(4週あたり)をご選択下さい。

⑧休日の現場閉所について

:休日の現場の状況について、あてはまる方をご選択下さい。
「休日は現場閉所している」「現場閉所はせずシフト制で休日を取得」

⑨工事内容

:どのような工事だったのか、工事の概要をご記入下さい。

3.工期について

①契約上の工期

:対象工事について、契約上の工期(始期日と終期日)をご記入下さい。
設計変更があった場合、最終的な工期(始期日と終期日)をご記入下さい。

②準備期間

:対象工事について、準備に要した実際の期間(開始日と終了日)をご記入下さい。

③仮設工事、本体工事期間

:対象工事について、仮設工事、本体工事に要した実際の期間(開始日と終了日)をご記入下さい。

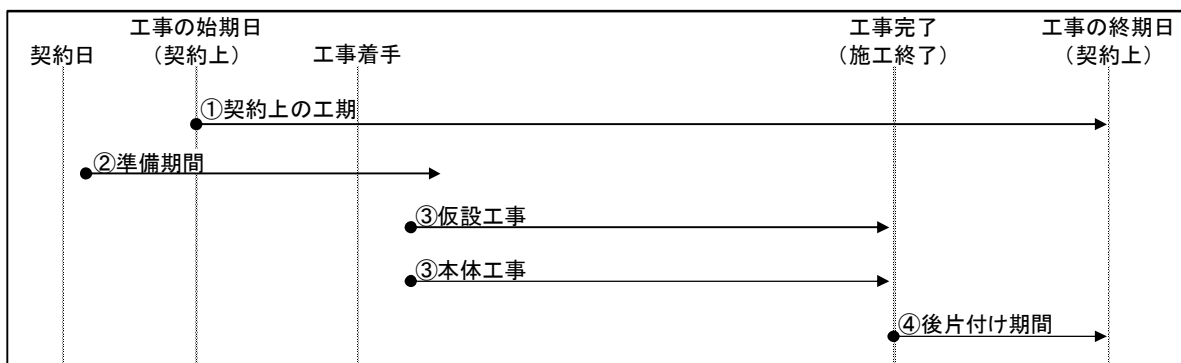
④後片付け期間

:対象工事について、後片付けに要した実際の期間(開始日と終了日)をご記入下さい。

⑤備考

:各期間について特殊事情があればご記入下さい。
(例:試掘を行ったところ、岩塊が多数出現したため、詳細設計を再実施した。等)

※各期間の定義は次頁をご参照下さい。



工事着手	工事始期日以降の実際の工事のための準備工事(現場事務所等の設置または測量をいう。)、詳細設計付工事における詳細設計または工場製作を含む工事における工場製作工のいずれかに着手することをいう。
① 契約上の工期	契約図書に明示された工事を実施するために要する準備及び後片付け期間を含めた始期日から終期日までの期間をいう。
② 準備期間	<p>仮設工事(工事の施工及び完成に必要とされる各種の仮工事)や本体工事(工事目的物を施工するための工事)の着手までに要する期間をいう。</p> <p>※準備期間に実施する作業の例は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材確保 ・資機材調達(コンクリートの試験練りに要する期間、盛土・埋戻材やその他資材の承認を得るために行う各種試験の条件整理・準備・実施・承認に要する期間等を含む) ・工所用機材の保管及び仮置き場所として、発注者からのヤード提供が無い場合や、提供されたヤードが不十分な場合、その場所の設置に要する期間。 ・支給材料及び貸与品の引き渡し等に要する期間。 ・現場事務所や倉庫、材料保管庫等の設置、駐車場の確保、宿泊施設の手配等に要する期間。 ・現場の条件を踏まえた詳細な施工計画の作成に要する期間。 ・工事着手前に試掘調査、土質調査を実施し、当該調査結果を踏まえ、工種や工事数量を決定し、設計図書を照査するため、調査及び照査に要する期間。 ・工事着手前に要する、家屋調査・家屋保証協議及び埋設物管理者との調整期間。 ・設計時の条件と現地の状況が大きく異なる場合、仮設計画(搬入、揚重計画等)の変更に要する期間。 ・工事で適用される環境法令の調査に要する期間。 ・任意仮設の場合や、指定仮設においても設計照査の結果、契約時の仮設計画の変更が必要となる場合、仮設計画や施工機械(山留、基礎、棧橋等)の検討・調達に要する期間。 ・事前に行う試験に要する期間(試験杭の施工・載荷試験、地耐力調査、盛立試験、試験緊張、施工の実物大モックアップ、材料試験、試験練り、工場検査等) ・調査、測量、丁張り等に要する期間。 ・ブルドーザ、レーキドーザ、バックホウ等による雑木や小さな樹木、竹などを除去する小規模な伐開、除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要する期間。
③ 仮設工事 本体工事 期間	<p>仮設工事(工事の施工及び完成に必要とされる各種の仮工事)や本体工事(工事目的物を施工するための工事)に要する期間をいう。</p> <p>※仮設工事の例は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮設道路・進入路の整備、敷地造成、電力設備、給排水設備、濁水処理設備、給気設備等の整備に要する期間。 ・地盤の補強等に要する時間 ・仮囲いや足場の仮設、締切り排水、防護柵等の設置に要する期間。 ・大規模な伐開、除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要する期間。
④ 後片付け期間	仮設工事・本体工事が完了した後に、受注者の機器、余剰資材、残骸及び各種の仮設物を片付け且つ撤去し、現場及び工事にかかる部分の清掃等に要する期間をいう。

3-2.仮設・本体工事期間の内訳

⑥内、現場閉所数

:仮設・本体工事期間の内、休日及び天候等による作業不能により、現場閉所した合計日数をお教えてください。

⑦内、天候等による作業不能日数

:⑥現場閉所日数の内、本来の休日を除き、天候等で作業が不能になり現場閉所した日数をお教え下さい。

天候等による作業不能日＝降雨日、降雪期等による作業不能日

4.その他

補足事項等があればご自由にご記入下さい。

工期実態調査票(記入例)

1.受注者(元請)名称等

①会社名	●●建設 株式会社					
②所在地(本社)	〒	999-9999	住所	●●県●●市●●9-9-9		
記入担当者	③氏名	▲▲ ▲▲	④所属課	●●部●●課	⑤役職	課長
	⑥メール	xxx@xxxxx.co.jp	⑦TEL	999-999-9999	⑧FAX	999-999-8888
	⑨所属課の事務所所在地(本社以外の場合)					
	〒	999-9999	住所	●●県●●市●●9-9-9		

2.工事概要

①工事番号	999	-	99999	②工事件名	●●林道整備工事	
③発注機関名	●●県●●事務所					
④施工場所(住所)	●●県●●市●●9-9-9		「4週4休」「4週5休」「4週6休」「4週7休」「4週8休」の中から選択。			
⑤契約金額(税抜)	¥10,000,000		円	⑥契約日(年月日)	2019年	5月 20日
⑦休日日数(4週●休)	4週6休			⑧休日の現場閉所について	現場閉所はせずシフト制で休日を取得	
⑨工事内容(どの様な工事だったのか、概要をお教え下さい)	林道を整備するため、●●工や●●工、●●工を実施した。				「休日は現場閉所している」「現場閉所はせずシフト制で休日を取得」のどちらかを選択。	

3.工期について

	始			至			日数	⑤備考(特殊事情等があれば内容をご記入下さい)
	年	月	日	年	月	日		
①契約上の工期	2019年	6月	20日	2020年	3月	17日	271	
②準備期間	2019年	5月	21日	2019年	6月	30日	40	試掘を行ったところ、岩塊が多数出現したため、詳細設計を修正した。
③仮設工事・本体工事期間	2019年	6月	30日	2020年	2月	18日	233	
④後片付け期間	2020年	2月	19日	2020年	3月	10日	20	検査の結果修補が生じたため、後片付けの期間が長くなった。

3-2.仮設・本体工事期間の内訳

仮設工事及び本体工事期間日数	233	日
⑥内、現場閉所日数	65	日
⑦内、天候等による作業不能日数	10	日
実作業日数	168	日

← 休日及び天候等による作業不能により、現場閉所した合計日数をお教えてください。

← ⑥現場閉所日数の内、本来の休日を除き、天候等で作業が不能になり現場閉所した日数をお教え下さい。

4.その他

補足事項等があればご記入下さい。

工期実態調査票

1.受注者(元請)名称等

①会社名					
②所在地(本社)	〒		住所		
記入担当者	③氏名			④所属課	⑤役職
	⑥メール			⑦TEL	⑧FAX
	⑨所属課の事務所所在地(本社以外の場合)				
	〒		住所		

2.工事概要

①工事番号	-	②工事件名			
③発注機関名					
④施工場所(住所)					
⑤契約金額(税抜)		円	⑥契約日(年月日)		
⑦休日日数(4週●休)			⑧休日の現場閉所について		
⑨工事内容(どの様な工事だったのか、概要をお教え下さい)					

3.工期について

	始			至			日数	⑤備考(特殊事情等があれば内容をご記入下さい)
	年	月	日	年	月	日		
①契約上の工期							#NUM!	
②準備期間							#NUM!	
③仮設工事・本体工事期間							#NUM!	
④後片付け期間							#NUM!	

3-2.仮設・本体工事期間の内訳

仮設工事及び本体工事期間日数	#NUM!	日	
⑥内、現場閉所日数		日	← 休日及び天候等による作業不能により、現場閉所した合計日数をお教えてください。
⑦内、天候等による作業不能日数		日	← ⑥現場閉所日数の内、本来の休日を除き、天候等で作業が不能になり現場閉所した日数をお教え下さい。
実作業日数	#NUM!	日	

4.その他

--